お子様を自転車で安全に遊ばせるためには、 使用前の点検と日頃のお手入れが必要です。

乗車前の点検

ハンドル、サドル、ペダルなどにがたつきや、ゆがみ等がないことを確認 してください。

定期点検

定期的にお買い上げのお店や、自転車専門店で点検を受けてください。

保管とお手入れ

- ●錆び付きの原因となりますので、雨ざらしにしないでください。
- ●本体に付いたよごれはやわらかい布やブラシで拭いて落としてください。
- ●前後車輪の車軸、チェーン、回転部分などには定期的に注油してください。

使用上の注意







- ●必ず保護者の指導のもとで遊ばせてください。
- ●足が確実にペダルや地面につくことを確認してから使用してください。
- ●幼児がハンドル、サドルの上に立ち上がらないよう注意してください。
- 歩道での使用はさけてください。
- ●交通の頻繁な道路、交通量の多い場所では使用しないでください。
- ●車軸及び車輪の周辺に手を入れないでください。
- ■二人乗りはしないでください。
- 当製品は幼児用自転車ですので、体重 40kg 以上の方が乗車する事はでき ません。フレームや部品類の破損が予想され、事故につながりますので、 制限体重は守ってください。
- ●破損、腐食、ブレーキワイヤーなどが故障したまま使用しないでください。

保証書

本保証書に記載の内容に従い、お買い上げの自転車を保証いたします。

保証の範囲と内容

お買い上げの自転車を構成する各部品に、製造上の不良・不具合が起きた場合には無料で修理いたします。(保証修理) この修理は不良部品の交換または不具合の修正により行い、その際使用する部品は同一部品を原則としますが、入手 が困難・不可能な場合には同等の代替部品による交換になる場合があります。

不良・不具合が部品交換や修正で修理できない場合には、自転車を交換させていただきますが、同一品が無い場合には 同等品とさせていただく場合があります。

保証適用外事項

- 日常必要な点検整備を怠った事に起因する不具合
- ●保守·整備の不備、または間違いに起因する不具合
- 保証修理期間中に要した代替交通機関の交通費・及び代替自転車の費用またはご提供
- その他の本保証書に定めのない一切の費用
- 下記消耗部品の消耗を理由とした修理 (タイヤ・チューブ・バルブ・サドル・ペダル・ブレーキシュー・バーテープ・グリップ・ワイヤー類チェーン・油脂類)
- 実用に支障のない微妙な音・感触等の感覚的不具合
- 生産工程で発生する微少な差異
- 自転車が倒れたり、ぶつけられたりした事に起因する不具合
- 競技に参加した事に起因する不具合
- ●一般通念上自転車で走行しない場所及び状況で走行した事に起因する不具合
- 営業等、不特定多数で使用された場合
- 天災・事故・火災及び他の特殊な事態に起因する不具合

トラブルにつきましては、保証対象外とさせていただきます。

保証の有効期間

本保証書は、自転車店が必要事項を記入・捺印する事で発効し、その日から1年間を保証期間とします。 この保証期間は、製造上の不良・不具合が有った場合、ほぼ1年以内に発生するために設定しており、経年劣化が原因の

保証修理の適用

保証修理は日本国内でのみ適用いたします。保証修理の際は本保証書を提示の上、購入された販売店にお申し付け ください。なお、本保証書は再発行及び譲渡はできません。

	ご 住 所(〒)			
お				
客	フリカナ			
様	で 氏 名			
お買い上げ車	お買い上げ日		住 所(〒)	
	ブランド名			
	車 種 名	販売		
	サイズ	店	店 名	
	カ ラ −			
	車体番号		TEL.	
サイクルヨーロッパジャパン株式会社(CYCL FUROPE JAPAN CO LTD)				

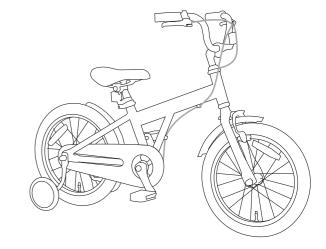
〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-5-12 偕楽ビル新末広 7月

TEL: 03-5812-2070 FAX: 03-5812-2059

ユーザー登録はオンラインで www.cycleurope.co.jp/register_your_bike/

サイクルヨーロッパジャパン

キッズ自転車 取扱説明書•保証書



安全に楽しくご使用していただくために必ず守っていただく内容です。



数件 取り扱いを誤った場合死亡、 電力 重傷を負うおそれが大きい内容です。



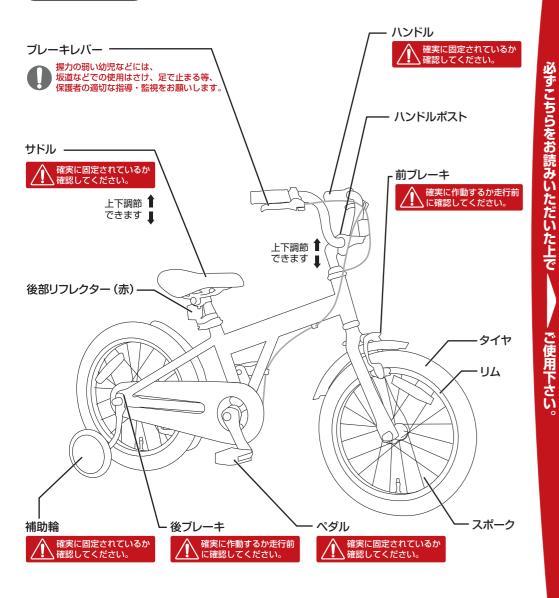


注意 取り扱いを誤った場合、障害、財産の 損害を負うおそれが大きい内容です。



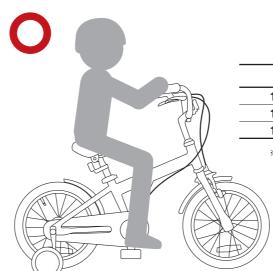
強制 必ず実行して いただく内容です

各部の名前



●お子様の体型にあった調整のしかた

お子様の成長にあわせた調整が必要です。



車輪径	適応身長
12 インチ	90~110cm
16 インチ	110~125cm
18 インチ	120~130cm

※適応身長には個人差がありますので 目安の数値です。

★ 手足がハンドル、ペダルにとどかない = サドル、ハンドル位置が高い。



◆ 手足があまる

= サドル、ハンドル位置があっていない。





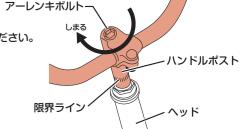
●各部の調整

●ハンドルの高さの調整

- ●ハンドルポストをヘッドに差し込みます。
- ●ハンドルをまっすぐにしてボルトを締めてください。



限界ラインを 出さないでください。

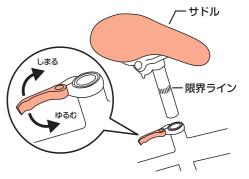


●サドルの高さの調整

両足が地面に付く安全な高さにクイックレ バーで調整してください。レバー調整は 右図をご参照ください。

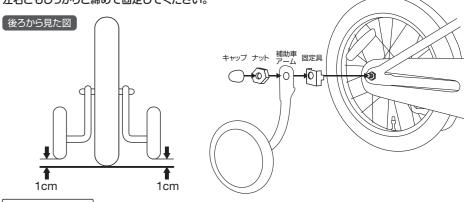


限界ラインを 出さないでください。



●補助輪の調整

左右ともしっかりと締めて固定してください。





図のように左右約 1cm 位 補助車輪を浮かせてください。